

平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月26日

株式会社フリークアウト 上 場 会 社 名

上場取引所

コード番号

6094

URL https://www.fout.co.jp

代 表 者

(役職名) 問合せ先責任者 (役職名)

代表取締役CEO 取締役CF0

(氏名) 本田 謙 (氏名) 横山 幸太郎

(TEL) 03 (6721) 1740

四半期報告書提出予定日

平成27年2月16日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無

:有

(証券アナリスト・) 機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

四半期決算説明会開催の有無 :有

1. 平成27年9月期第1四半期の連結業績(平成26年10月1日~平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

() X		(/ 0 -	<u> </u>	<u>יו שנייודניםני</u>	<u> </u>			
	売上高	営業利益		経常利益		四半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	1, 007	_	75	_	76	_	48	_
26年9月期第1四半期	_	_	_	_	_	_	_	_
(注)包括利益 27年9月期	第1四半期	64百	万円(—	%) 26年	9月期第1四	半期	—百万円(<u>—%)</u>

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第1四半期	7. 79	7. 43
26年9月期第1四半期	_	_

当社は、第1四半期の業績開示を平成27年9月期から行っているため、平成26年9月期第1四半期の数値及び 平成27年9月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第1四半期	3, 017	2, 434	78. 1
26年9月期	2, 919	2, 368	78. 3
(参考) 自己資本 27年9月期	第1四半期 2,356	百万円 26年 9	9月期 2,284百万円

2. 配当の状況

		年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円 銭	
26年9月期	_	0.00	_	0.00	0.00	
27年9月期	_					
27年9月期(予想)		0.00	_	0.00	0.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日~平成27年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

				() (12K1110K 1227	A1102 V.1 D.	1 VAIL 1 VAIL	ひい ロコー	
	売上高	5	営業利	益	経常利	益	当期純和	J益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	_	_	_	_	_	_	_	_	
通期	4, 000	24. 0	400	109. 2	400	132. 5	206	318. 7	32. 88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更

② ①以外の会計方針の変更 :無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

: 無 4 修正再表示

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年9月期1Q	6, 292, 660株	26年9月期	6, 212, 660株
27年9月期1Q	— 株	26年9月期	— 株
27年9月期1Q	6, 272, 333株	26年9月期1Q	— 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。 業務の前となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3.「1. 当

四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	,
(1)	経営成績に関する説明	,
(2)	財政状態に関する説明	,
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	;
2.	四半期連結財務諸表	:
(1)	四半期連結貸借対照表 … 4	:
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	,
(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	
	(継続企業の前提に関する注記)	
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	
	(セグメント情報等)	,

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種経済対策及び日銀による金融緩和 を背景に、消費税率の引き上げに伴う駆け込み需要の反動などの影響も和らぎつつあり、穏やかな 回復基調で推移いたしました。

当社グループが関連するインターネット広告市場においては、平成25年の広告費(注1)が9,381億円(前年比8.1%増)と広告費全体の15.7%を占めるまでに拡大しております。そのうち、当社グループが専業とするRTB経由のディスプレイ広告市場(注2)は392億円(前年比53%増)と高い成長をしております。

- (注) 1. 株式会社電通「2013年日本の広告費」平成26年2月20日
 - 2. 株式会社マイクロアド 平成26年1月31日発表

このような状況のもと、当社グループは、総合マーケティング・テクノロジー・カンパニーとして、RTB技術及びビッグデータ解析技術をコアとするDSP事業を展開し、幅広い業種における広告主の広告効果の最大化に取り組みました。

以上の取り組みの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,007,194千円、営業利益75,954千円、経常利益76,441千円、当期純利益48,878千円となっております。

なお、当社グループはDSP事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は3,017,876千円(前連結会計年度末は2,919,636千円)となり、98,240千円増加しました。

流動資産は、2,447,836千円(前連結会計年度末は2,415,791千円)となり、32,044千円増加しました。これは主に、現金及び預金の減少171,001千円があったものの、売上高の増加に伴う受取手形及び売掛金の増加168,543千円及びその他の増加41,335千円によるものであります。

固定資産は570,040千円(前連結会計年度末は503,844千円)であり、66,195千円増加しました。 有形固定資産は266,537千円(前連結会計年度末は249,880千円)、無形固定資産は9,115千円(前連結会計年度末は9,453千円)、投資その他の資産は294,386千円(前連結会計年度末は244,510千円)となりました。

有形固定資産の増加の主な要因は、サーバー等の購入に伴うものであります。投資その他の資産 の増加の主な要因は、投資有価証券の取得によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、583,416千円(前連結会計年度末は550,786千円) となり、32,629千円増加しました。

流動負債は、554,358千円(前連結会計年度末は521,804千円)となり、32,553千円増加しました。これは主に、法人税等の確定納付による未払法人税等の減少10,554千円があったものの、仕入の増加に伴う買掛金の増加26,096千円、賞与引当金の増加24,929千円によるものであります。

固定負債につきましては、29,058千円(前連結会計年度末は28,982千円)となり、75千円増加しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は2,434,460千円(前連結会計年度末は2,368,849千円)となり、65,610千円増加しました。これは主に、新株予約権の行使により資本金の増加が3,600千円、資本剰余金の増加が3,600千円あったこと、四半期純利益の計上により利益剰余金の増加が48,878千円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年9月期の業績予想につきましては、平成26年10月27日付の「平成26年9月期 決算短信」で公表しました通期の業績予想から変更ありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 823, 563	1, 652, 56
受取手形及び売掛金	505, 958	674, 50
繰延税金資産	6, 113	4, 450
その他	87, 128	128, 46
貸倒引当金	△6, 972	△12, 14
流動資産合計	2, 415, 791	2, 447, 83
固定資産		
有形固定資産	249, 880	266, 53
無形固定資産	9, 453	9, 11
投資その他の資産		
投資有価証券	60, 363	109, 82
敷金及び保証金	181, 907	182, 14
繰延税金資産	2, 240	2, 42
その他	11, 709	5, 28
貸倒引当金	△11, 709	△5, 28
投資その他の資産合計	244, 510	294, 38
固定資産合計	503, 844	570, 04
資産合計	2, 919, 636	3, 017, 87
負債の部		
流動負債		
買掛金	232, 790	258, 88
未払法人税等	39, 278	28, 72
賞与引当金	-	24, 92
その他	249, 735	241, 81
流動負債合計	521, 804	554, 35
固定負債		
資産除去債務	28, 982	29, 05
固定負債合計	28, 982	29, 05
負債合計	550, 786	583, 41
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 043, 142	1, 046, 74
資本剰余金	1, 023, 142	1, 026, 74
利益剰余金	210, 298	259, 17
株主資本合計	2, 276, 583	2, 332, 66
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	8, 266	23, 39
その他の包括利益累計額合計	8, 266	23, 39
新株予約権	84, 000	78, 40
純資産合計	2, 368, 849	2, 434, 46
負債純資産合計	2, 919, 636	3, 017, 87

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第1四半期連結累計期間

	(単位:千円)
	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)
売上高	1, 007, 194
売上原価	618, 836
売上総利益	388, 357
販売費及び一般管理費	
給料及び手当	115, 639
その他	196, 762
販売費及び一般管理費合計	312, 402
営業利益	75, 954
営業外収益	
その他	486
営業外収益合計	486
経常利益	76, 441
税金等調整前四半期純利益	76, 441
法人税等	27, 563
少数株主損益調整前四半期純利益	48, 878
四半期純利益	48, 878

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

	(単位:千円)_
	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	48, 878
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	15, 132
その他の包括利益合計	15, 132
四半期包括利益	64, 010
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	64, 010
少数株主に係る四半期包括利益	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

> (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループはDSP事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。